**再募集**

**令和７年度　宮城県障害者相談支援従事者現任研修再募集要項**

**１　主催者**

宮城県，一般社団法人宮城・仙台障害者相談支援従事者協会

**２　受講対象者（再募集定員35人）**

次の（１）（２）のいずれかを満たしている者。ただし，初任者研修修了後，初回の現任研修の受講にあたっては，必ず（１）の要件を満たしていること。また，（３）に該当する者。

（１）　過去５年間に２年以上の相談支援の実務経験がある者。

（２）　指定特定相談支援事業所，指定一般相談支援事業所，指定障害児相談支援事業所，委託相談支援事業所又は基幹相談支援センター（以下「相談支援事業所等」という。）において，現に相談支援専門員として従事している者。

（３）　研修で使用できる，障害児者支援の事例がある者。

詳細については，以下URLより昨年度の研修資料を必ず御確認の上，受講申込み願います。

（<https://www.pref.miyagi.jp/site/syoufuku-top/kensyu.html>）

※ 留意事項

令和元年度までの旧カリキュラム修了者に対する経過措置は令和６年度末で終了となっております。

　　指定特定相談支援事業所，指定一般相談支援事業所又は指定障害児相談支援事業所において相談支援専門員として従事するためには，相談支援従事者初任者研修又は相談支援従事者補完研修を修了した年度の**翌年度を初年度とする５年度ごとの各年度末日まで**に修了する必要があります。また，その期間に相談支援従事者現任研修を修了しなかった場合は，再度相談支援従事者初任者研修を修了する必要があります。

　　ご自身の受講対象年度を確認する場合は，下記【参考：受講時期の確認表】をご参照ください。

【参考：受講時期の確認表】※平成22年度および平成27年度に初任者研修を受講した方の場合

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 研修 | 初任 | 現任（１回目） | 現任（２回目）or主任 |
| 年度 | H22 | H23 | H24 | H25 | H26 | H27 | H28 | H29 | H30 | H31 | R2 |
| H27 | H28 | H29 | H30 | H31 | R2 | R3 | R4 | R5 | R6 | R7 |

この期間に１度受講。必ずしも,きっかり５年おきに受講する必要はなし。

**３　日程（全４日間）及び会場**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 日程 | 研修形態 | 会場 |
| １０月２４日(金)から１１月７日（金）まで | 講義 | e-ラーニングによる受講 |
| １０月１４日（火）から１１月１４日（金）まで | 地域実習① | 各地域の基幹相談支援センターや委託相談支援事業所等 |
| １１月１５日（土） | 演習１日目 | 宮城県庁２階講堂（〒980-8570 宮城県仙台市青葉区本町3丁目8番1号） |
| １１月１７日（月）から１月１６日（金）まで | 地域実習② | 各地域の基幹相談支援センターや委託相談支援事業所等 |
| １月１７日（土） | 演習２日目 | 宮城県庁２階講堂（〒980-8570 宮城県仙台市青葉区本町3丁目8番1号） |
| １月１８日（日） | 演習３日目 | 宮城県庁２階講堂（〒980-8570 宮城県仙台市青葉区本町3丁目8番1号） |

・　詳細については，別紙１「研修カリキュラム」をご覧ください。（カリキュラムが変更になる場合は改めてお知らせいたします）

・　研修１日目は，**e-ラーニング**（オンラインで配信する動画の視聴）による受講とします。個人又は事業所が所有するコンピューター，スマートフォン，タブレット等，動画を視聴できる機器をご用意ください。

* e-ラーニング動画は全部で６時間程度となります。動画視聴による講義受講も修了要件の一つとなりますので，視聴時間を確保できる環境をご用意ください。
* 受講方法の詳細や地域実習については，受講可否通知と併せてお知らせします。

**４　受講料**

**・**１９，０００円（税込／テキスト代を含む）

　・　振込先については，受講可否通知と併せてお知らせします。

　・　振込後，自己都合により受講を辞退した場合や受講決定が取り消された場合等，いかなる理由があっても

返金は致しかねます。

・　受講料以外の払込手数料や参加旅費等は受講者負担となります。

**５　受講申込**

（１）　申込方法　**簡易書留**による郵送に限ります。

|  |
| --- |
| **〒９８３―０８２４　仙台市宮城野区鶴ヶ谷1丁目１１−８−２****一般社団法人宮城・仙台障害者相談支援従事者協会　事務局　宛て**※　申込封筒に「現任研修申込書在中」と朱書きしてください。 |

（２）　申込期限　**令和７年９月８日（月）必着**＊持ち込みは不可。＊詳細は「送付状」をご確認ください。

　（３）　申込書類　次の書類を**申込者１人につき１部ずつ**ご提出ください。

※必ず申込者本人が作成してください。例年，法人事務局等で代理記入されている方がいるため，記載内容の確認に時間を要しております。円滑な申込受理にご協力ください。

記載内容や添付書類に不備がある場合，受講決定等に影響が出るため早めの書類発送にご協力ください。また不備があった場合には受講申込を受理しない場合もありますので，この募集要項を熟読の上，お申込みください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 書類名 | 提出区分 | 備考 |
| 送付状 | 全員必須 | □にレ点を入れて，書類の不足がないか十分にご確認ください。 |
| 申請様式１受講申込書 | 全員必須 | 相談支援専門員として従事する予定の法人の代表者又は事業所の所属長から推薦を受けてください。 |
| 申請様式２実務経験記載票 | 全員必須 | HP上部にある実務経験一覧参照の上ご記入ください。 |
| 申請様式３実務経験証明書 | 全員必須 | 申請様式２に記載した全ての事業所から証明を受けて，１か所につき１部ずつ添付してください。**※前所属法人等からの発行が必要で時間を要する場合は、この書類に限り、締め切りを令和７年９月１９日（金）までとします。** |
| 資格を証する書類の写し | 該当者のみ | 申請様式２で，「第２号」又は「第５号」の実務経験がある場合のみ提出してください。 |
| 姓変更等を証明する書類 | 該当者のみ | 受講申込書と資格を証する書類の写しで姓変更等が生じている場合添付してください。 |
| 研修修了証書の写し | 全員必須 | これまで受講した相談支援従事者初任者研修および現任研修の全ての修了証書を提出してください。※紛失した場合の対応は，８その他をご参照ください。 |
| 返信用封筒（**角形２号封筒）**１４０円切手**貼付** | 全員必須 | ・受講可否通知の郵送に使用します。・Ａ４用紙が折らずに入るものをご準備ください・返信先の住所および受講申込者氏名を記載してください。 |

・申込の際は，複数人数分の書類を同封して郵送（簡易書留）して頂いて構いませんが，返信用封筒は申込者ごとにご準備ください。

* 申込期限までに必要な申込書類が揃わない場合や，不備の訂正指示に従わない場合は，受講申込を受理致しかねます。指定の返信用封筒以外のものを準備された場合も同様です。例年，長形3号等の指定外サイズを同封される方がおりますのでご留意ください。

　　・御提出いただいた申込書類は返却致しかねます。

* 例年，受講決定後の辞退が続いております。今後の公平性を担保するために，次年度以降にお申し込みの際には選考時の優先順位を調整させていただく場合がございます。何卒ご了承ください。
* 受講申込および受講決定後に辞退する場合，宮城県ホームページより法定研修辞退届出書をダウンロードし，速やかに**原本を簡易書留にて**ご提出ください。

　（４）　問合せ先

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 問合せ内容 | 問合せ先 | 電話番号 |
| 受講申込・辞退に関すること※募集要項や受講に関するQ&Aの内容を十分にご確認のうえ，お問い合わせください。 | 一般社団法人宮城・仙台障害者相談支援従事者協会（MSK事務局）原則９：３０～１７：３０ | メールでのお問い合わせにご協力お願いいたします。office@msk35.org（０８０－２８３３－５９７３） |
| 受講可否の結果に関すること | 宮城県保健福祉部障害福祉課企画推進班 | ０２２－２１１－２５３８ |
| 相談支援従事者初任者研修および現任研修終了証書の紛失に関すること |
| 人員，運営基準に関すること | 事業所の指定，委託を行う市町村又は県 |

**６　受講可否通知**

・　令和７年９月末頃に，返信用封筒により結果をお知らせする予定です。

・　テキスト発送業務は中央法規出版株式会社に一部再委託を行っております。それに伴い当協会から中央法規出版株式会社へ受講決定者の所属事業所名，氏名，住所，電話番号の情報提供を行いますのでご了承ください。

　・定員を超過するお申し込みがあった場合は次の順位により受講者を選考します。

1. 現在，相談支援に従事している者であって，令和７年度末で資格を失効する者。
2. 現在，相談支援に従事している者であって，令和８年度末で資格を失効する者。
3. 令和７年度末で資格を失効する者であって，直近５年以内に２年以上の相談支援業務の経験がある者。
4. 令和８年度末で資格を失効する者であって，直近５年以内に２年以上の相談支援業務の経験がある者。

　　**受講可否決定に関するお問い合わせは，決定通知の発行日より10日以内とさせていただきます。それ以降にお問合せを頂いても，可否決定を再検討・変更することはできませんので，予めご了承ください。**

**７　修了要件**

・　４日間の全ての科目を受講した者には，宮城県から修了証書を授与いたします。

・　次の場合は，受講決定を取り消し，修了を認めません。

（１）　受講決定後にお知らせする課題を期限までに提出できない場合

（２）　自己都合により遅刻，早退又は途中退席した場合

（３）　著しく受講態度の悪い者（私語，居眠り，携帯電話等の使用，進行の妨害，退席が頻繁にある，講師の指示に従わない等）に指導を行い，改善されなかった場合。事務局や演習講師で事実を確認した場合，主催する宮城県と一般社団法人宮城・仙台障害者相談支援従事者協会で対応を協議します。

　　（４）　申込内容に虚偽のあることが判明した場合（過去の修了を取り消す場合があります。）

**８　その他**

・　修了証書を紛失した場合等には，修了証書に替わる「修了証明書」を県から発行しています。宮城県のウェブサイト（<https://www.pref.miyagi.jp/site/syoufuku-top/kensyu.html>）から「修了証明書発行願」をダウンロードして作成し，宮城県保健福祉部障害福祉課宛てにご提出ください。

・　やむを得ず研修を中止又は延期する場合やその他連絡事項は，宮城県のウェブサイト（<https://www.pref.miyagi.jp/site/syoufuku-top/kensyu.html>）でお知らせします。

* 風邪のような症状がある場合や，体調不良時は受講をお控えください。

・　研修会場に駐車場はありません。

* 宿泊場所や研修中の昼食は，各自で手配してください。
* 研修会場となっている宮城県庁講堂は水以外の飲食ができませんので予めご了承下さい。

・　研修の録画及び録音はご遠慮ください。

・　受講者の個人情報は，本研修事業のみの目的で使用し，他の目的で使用したり無断で第三者に提供したりすることはありません。